

令和 4 (2022)年度										年 間 授 業 計 画		
教科・科目			保健体育		体育		3			単位		
対象学年・組			1 年生				必修					
教科書 (出版社)												
学習目標 【観点別】			○各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。【知識及び技能】 ○運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。【思考力、判断力、表現力等】 ○生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。【学びに向かう力、人間性等】									
学期		予定 時数	単元 具体的な指導目標		指導項目・内容		評価規準			知	思	態
1	前半	18	・体づくり運動 ・陸上競技		・体ほぐしの運動 ・体力を高めるための運動 ・短距離走		・体づくり運動の行い方、体力の構成要素、実生活への取り入れ方を身に付ける。 ・合理的な動きと比較して成果や改善すべきポイントを発見し、仲間に伝える。 ・主体的に取り組む。			○	○	○
	後半	18	・球技 ・武道 ・ダンス		(男子) ・バレーボール ・ソフトボール ・柔道 (女子) ・バレーボール ・アルティメット ・ダンス		・各運動種目の技能や動きを身に付ける ・自己や仲間の課題、練習方法について伝える。 ・自己の体力、体調に応じた適切な練習を選択したり、工夫をして取り組む。 ・互いに助け合い教え合おうとする。 ・ルールやマナーを守り、フェアプレイを大切にする。			○	○	○
2	前半	12	・球技 ・武道 ・ダンス		(男子) ・バレーボール ・ソフトボール ・柔道 (女子) ・バレーボール ・アルティメット ・ダンス		・各運動種目の技能や動きを身に付ける ・自己や仲間の課題、練習方法について伝える。 ・自己の体力、体調に応じた適切な練習を選択したり、工夫をして取り組む。 ・互いに助け合い教え合おうとする。 ・ルールやマナーを守り、フェアプレイを大切にする。			○	○	○
	後半	30	・球技 ・武道 ・ダンス		(男子) ・バスケットボール ・サッカー ・柔道 (女子) ・バスケットボール ・フットサル ・ダンス		・各運動種目の技能や動きを身に付ける ・自己や仲間の課題、練習方法について伝える。 ・自己の体力、体調に応じた適切な練習を選択したり、工夫をして取り組む。 ・互いに助け合い教え合おうとする。 ・ルールやマナーを守り、フェアプレイを大切にする。			○	○	○
3		27	・陸上競技 ・球技		(男子) ・長距離走 ・サッカー／バスケットボール (女子) ・長距離走 ・バスケットボール／バレーボール		・各運動種目の技能や動きを身に付ける ・自己や仲間の課題、練習方法について伝える。 ・自己の体力、体調に応じた適切な練習を選択したり、工夫をして取り組む。 ・互いに助け合い教え合おうとする。 ・ルールやマナーを守り、フェアプレイを大切にする。			○	○	○
評価の観点 (評価基準)			○授業に主体的、積極的に取り組んでいるか。 ○体力の高め方、運動の技能を身に付けられたか。 ○仲間と協力をし、健康・安全に留意して取り組んでいるか。									
評価の方法			出席状況、授業態度、授業の記録、実技テスト等により総合的に評価する。									
学習の手引き			○自己や仲間の課題を発見し、運動の取り組み方や練習方法を工夫する。 ○仲間と協力をし、自己の役割を自覚し、活動を振り返る。									
授業担当者			(男子) 松岡、伊藤、植田 (女子) 伊藤、切通									